



花が咲きほこっております。

夜風がサラサラ吹けば、ソバの花も気持ちよさそうに、身をふるわせておりました。

こうこうと照る月の光のもとで、石川の騎馬きばの大軍は、かけていきました。

しばらく行くと、前方にキラキラと輝く水面が見えてきました。

「変だ。このあたりに、沼か川があったかな？」